

今回は、本会学識委員の豊橋技術科学大学の取り組みについて紹介します。また、あわせて講座のご案内をいたします。ぜひご参加ください。

= 広域に地域連携・大学間連携を展開。よりフレキシブルなサービスを実現します！ =

国立大学法人豊橋技術科学大学 産学連携推進本部
産学連携グループリーダー 大石和彦 氏

本学では、大学の知的財産を産業界に技術移転を図ることを目的に、平成15年より知的財産・産学連携本部を設置し、企業の研究開発から試作まで様々な技術相談に応じてまいりました。おかげ様で企業からの技術相談件数は着実に伸びており、昨年度は全国より400件強の技術相談に応じております。

また今年度は、名称を「産学連携推進本部」と改称して学内外の窓口を一本化し、分かりやすく、効率よく利用できる組織として、皆様の期待に応えられるように体制を強化しました。

さらに県境を跨ぐ地域連携と大学間連携のため静岡大学や浜松医科大学とも連携し、より地域の特色を活かした産学官連携活動を強化し、「特色ある優れた連携」の推進を図るとともに、中部地域の7つの機関が、それぞれが保有するサービスをワンストップで提供する「名古屋駅前イノベーションハブ」にも参画し、より広域的な活動を展開しています。

岡崎地域の皆様におかれましては、地元三河地域の大学として今後も本学をぜひご活用ください。皆様に分かりやすく、迅速なサービスで対応いたします。

【問合せ】 豊橋技術科学大学産学連携推進本部
☎ (0532) 44-6975

講座のご案内

技術開発を支援します！

技術講座 「塑性加工を利用した最近の結合技術」
～さまざまな成形方法と最近の動向について～

日時 10/21(火) 14:00～16:00
会場 岡崎商工会議所 特別研修室
受講料 2,000円
内容 【第1部】 14:00～15:30
■テーマ：「塑性加工を利用した最近の結合技術」
■講師：名古屋工業大学 大学院工学研究科
機能工学専攻 准教授 北村憲彦 氏
【第2部】 15:30～16:00
■講師との懇談会

技能講座 社員教育にご活用ください！

◆専門保全講座

日時 11/11(火)、12(水) 9:00～17:00
12/13(土) 9:00～12:00
会場 岡崎商工会議所 402会議室
講師 (株)ジェイテクト 名倉政男 氏
受講料 14,000円 (テキスト代・昼食代込)

◆QCサークルリーダー養成講座

日時 11/26(水)、27(木) 9:00～17:00
会場 岡崎商工会議所 402会議室
講師 フタバ産業(株) 葛谷雄太 氏
受講料 12,000円 (テキスト代・昼食代込)

【お問合せ】 神谷・加藤・平野・内田 ☎53-6191

ものづくり関連情報

ものづくり企業の技術開発を支援 「名古屋駅前イノベーションハブ」開所

本学学識委員の豊橋技術科学大学・名古屋工業大学の他、中部地域の7機関が参画し運営する「名古屋駅前イノベーションハブ」が7月に開所しました。

産学官連携による中小企業の技術支援を目的に、それぞれが保有するサービスをワンストップで提供するもので、運営機関は右記の7機関。

【問合せ】 名古屋駅前イノベーションハブ事務局 ☎ (052) 583-6454

【運営機関】 平成20年7月現在

- 国立大学法人豊橋技術科学大学
- 国立大学法人名古屋工業大学
- 財団法人中部科学技術センター
- 財団法人名古屋都市産業振興公社
- 財団法人ファインセラミックスセンター
- 社団法人中部経済連合会
- 独立行政法人産業技術総合研究所中部センター

ナニコレ vol.29 『謎の巨大魚現る!?!』

目の前に現れた縦2.7mほどの布の上に、張り付く巨大魚。その姿は魚の干物にそっくり！頭の中でこの魚を組み立てると…？そう、大空を壮大に泳ぐ鯉のぼりとなるのだ。福岡町にあるワタナベ鯉のぼり株式会社さんの工場で見つけた。

実は色を塗ってから裁断し縫い合わせるために、このような状態で描かれるのだ。

この工場で作られる鯉のぼりは手描きで暑い季節が生産のピーク。すぐに乾き、一気に作業ができるためだ。薄い色から濃い色へと塗り重ね、塗っては乾かすという作業を繰り返す。

使われる布地や着色料には最新のものが使われ、最後には撥水加工を施される。その結果以前よりも軽量で風になびきやすく、雨や色落ちにも強くなった。いわば最新技術の集合

体なのだ。

日々革新を続ける干物…ではなく鯉のぼり達。その陰には鯉のぼりの持つ『意味』を残してゆきたい、という確かな理念があるのだ。ものづくりの新たな可能性を垣間見た気がした。



今号を持ちまして、ものづくり研究会『ナニコレ』は掲載終了とさせていただきます。読者の皆様、本当にありがとうございました。